

(5)次回の議題  
さつきバスのコンセプトについて

新コンセプト

後日、事務局から原案を提示

調査研究 (名城大学)  
・コンセプトの絞込み  
・目的に見合った運行体制  
・サービス改善の方向  
    { 路線  
      運行ルート  
      運行時間  
・サービス改善による利用者増とコスト  
・地域別の特長  
・地域に最適な公共交通モード  
    { 現状の6台による定時定路線方式  
      タクシー車両によるデマンド方式  
      地域住民による自主運行方式

資料7

他市町村事例

後日、事務局から提示

現在の運行体制  
・バス6台  
・市内全域10路線  
・月～土3路線、火木土4路線、月水金3路線  
・1日の便数は4～7便

資料5



現在のコンセプト  
交通弱者の移動手段確保  
公共施設利用の利便性の向上  
交通空白地帯の解消  
既存輸送サービスレベルの維持

資料5

利用実態  
改善要望  
便数を増やして欲しい  
昼間の便が欲しい  
9:00の便が欲しい  
自分の目的地に行って欲しい  
遠回りで時間がかかる  
複雑で分かりにくい  
休日も運行して欲しい  
毎日運行して欲しい  
バス停が遠い  
バス停に椅子や屋根が欲しい  
路線図を見やすくして欲しい  
等々

資料6

